

編集後記

●新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。読者の皆さんもさまざまな困難に直面されていることと思います。この非常時の中、家庭環境の格差が、子どもの教育格差にダイレクトにつながってしまっているのではないかと非常に気になります。学校の機能が社会の平等化に強力で寄与していることを実感します。これだけの長期間にわたる非常事態ですので、収束の折には何らかのプラスの萌芽が生まれているようにしたいものです。(こ)

●読者の皆さんも、子どもたちも、悩みや戸惑いの日々であることでしょう。そんな中、今回の原稿の中にある「ひとまず・とりあえず・できること」という言葉に勇気づけられるような心地がしました。未曾有の事態ですが、これまでのことから「今できること」を拾い上げていくことが、多くの場面で大切なのだと思います。(た)

次号のお知らせ

特集1 スマホ・SNSの利用ルールづくり

スマホ・SNSの普及にともない、トラブルや犯罪に巻き込まれるなどの事例も起きています。これらの利用を単純に禁止するのではなく、うまくつきあっていくための利用ルールづくりを考えます。

特集2 子ども同士の言葉であたたかいものに

学級や学校が荒れてくると、子どもたちの言葉づかいも荒くなってきます。言葉をあたたかいものにすることで、荒れ解消のきっかけをつくったり、支持的な雰囲気をつくる取り組みを紹介します。



月刊学校教育相談

2020年 令和2年 6月号

定価 820円 (本体 745円)

2020年6月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板

・『月刊学校教育相談』2020年7月増刊号の編集作業が進んでいます。テーマは「教育相談コーディネーターになったら最初に読む本」です。執筆者は、現場の教師として、また広島大学の教員として教育相談にかかわり続けてきた栗原慎二先生。教育相談コーディネーターの配置や指名が進み、SCやSSWの常勤化も視野に入りつつある今は、時代のターニングポイントです。教育相談コーディネーターの仕事について、理論と実践の両面から具体的にわかりやすくまとめられています。7月号と同時の発行です。ご期待ください。

●本誌の2020年4月号からの1年間の誌代は12,340円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●**文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている
※詳しくは奥付を! 資料のファイル(一太郎・ワード・パワポなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索